

令和8年度 教育の重点

杉戸町立泉小学校

学校教育目標

『心豊かで たくましい子』

いつも元気で **すすんで学び** **みんなにやさしい** **いずみの子**

教育理念

人間性、感性、知性、体力、社会に対応する力といった基本となる能力を身につけ、相手を生かし、自己を生かし、互いに尊重し合い、協同して、未来をたくましく生き抜いていけることを目指し、子供たち一人ひとりの健やかな成長を愛情をかけて支える。

目指す学校像

「一人一人がいきいきと活動し、好きなことを夢や目標に育てていける学校」
－物事に真剣に取り組み、思いやりある児童の育成－

- ① 子供を真ん中に置き、子供一人一人が尊重される学校
- ② 一人一人が、学習や運動にいきいきと取り組める学校
- ③ 節度を持ち、挨拶がきちんとでき、仲間と共に高め合う温かな学校
- ④ 教育環境が整備され、きれいな学校
- ⑤ 児童、職員にとって日々楽しく、好きなことを見つけ「夢」「目標」に育てていける学校
- ⑥ 保護者や地域から信頼される学校

目指す教師像

- ① 一人一人を愛情をかけて伸ばすことのできる教職員
- ② 常に前向きに、実践を通して自らの指導力・資質の向上に取り組む教職員
- ③ 互いに助け合い、困難に立ち向かう教職員
- ④ 報告・連絡・相談を忘れず、物事に粘り強く取り組む教職員

目指す児童像

- ① 節度を持ち、思いやりのある子（人を大切にする力）
 - ・ 善悪の正しい判断に基づいて節度ある行動ができる子
 - ・ 人の話を素直に聞いて行動できる子
 - ・ 自他の心と体を大切にできる子

- ・互いのよさを知り、互いに高め合う子
- ・相手を見て挨拶ができる子
- ② よく話を聞き、集中して進んで学習する子(自分の考えを持つ力)
 - ・1時間1時間の授業に真剣に取り組む子
 - ・基礎基本を身に付け、確かな学力を育む子
 - ・友達の意見を聞き、新しい考えを自分に取り入れることができる子
- ③ 思いや感情を伝えることができる子(自分を表現する力)
 - ・気持ちを伝えることができる子
 - ・理由や根拠をもとに話すことができる子
- ④ 物事に「真剣」に取り組む子(チャレンジする力)
 - ・最後まで粘り強く取り組む子
 - ・仲間と共に高め合う子
 - ・仲間と協力してよく働く子
 - ・いろいろなことに興味・関心を持ち、伸びようとする子

経営の基盤 ～「真剣」「思いやり」の具体的な姿～

- ① 興味を喚起し、簡単でわかる授業の工夫・実践
- ② 基礎・基本の学習内容の習得
- ③ 集中して友と学び合う学習の実践
- ④ 学び方の習得と自主学習の奨励
- ⑤ 善悪の正しい判断に基づいての節度ある行動
- ⑥ 人の話を素直に聞いて行動
- ⑦ 思いやりをもって行動
- ⑧ 自他の心と体の尊重

経営の方針

学校教育目標の具現化をめざし、合い言葉「真剣」「思いやり」のもと、一人一人の教職員の個性を發揮し、**教職員全員がチーム泉**となって協働し合い、好きなことを夢や目標に育てていける学校づくりを推進

(1) 泉小学校が好き

- ・「この仲間が好き」「学ぶことが楽しい」「成長することができた」「泉小でよかった」と思えるような教育活動を実践する。
- ・PDCA サイクルの確実な実施により、常態のレベルアップを図る。

(2) 学力向上

- ・「杉戸スタンダード」「わかる授業」、「個別最適な学び」の充実を図る。
- ・学級経営の充実（学習集団へ）
- ・基本の定着を図るために、鍛えて伸ばす指導の徹底。
- ・義務教育9年間を見通した教育の充実
- ・表現力・読解力の向上
- ・学年や個に応じた家庭学習の徹底

(3) GIGA スクール構想

- ・ICTを活用した積極的な授業の充実
- ・主体的にタブレットを活用した学びの充実（授業、家庭学習）
- ・情報活用能力の育成

(4) 心が育つ環境

- ・「思いやり」の心を待った教育活動を創意工夫する。
- ・安心・安全で潤いのある環境と学びのある環境を創る。
- ・体験活動の充実(地域、異学年、他校等)
- ・ウェルビーイングの向上

(5) 学校運営協議会の推進

- ・学校・家庭・地域と連携し、伝統の継承と新たな創造を図る。
- ・地域に誇れる学校づくりを推進する。
- ・家庭教育の支援の充実

本年度の重点<◎は最重要>

◎信頼され、安全で安心できる学校

学校は、子供たちが笑顔で楽しく過ごせる場所ではなくてはなりません。子供を尊重し、子供たちに寄り添いながら、子供、保護者、地域の声に真摯に向き合い教育活動に取り組めます。私たち教職員は「教育のプロ」として「子供たちの大切な命、未来を担う子供たち」を預かっていることを高く意識し、子供一人一人に愛情を持って温かく見守り、支え「この学校に任せる。先生にお願いしたい。」と思ってもらえるように、私たちは信頼に値する教師となって全力を尽くしていきます。

○地域に誇れる学校

泉小学校の地域の方々、古代住居の復元など学校に寄せる熱い思いにあふれている。古墳や貝塚、住居跡をはじめ、校舎を取り巻く樹木や自然林など子供が育つ恵まれた環境に感謝し、この地域ならではの魅力ある学校づくりを目指し、特色ある教育活動を推進していくことが重要です。「泉小学校だからできる」「泉小学校にしかできない」教師も児童も誇りに思え、特色ある教育活動を創意工夫していきたい。

○小さくても強さのある学校

学校は、組織であり、一人一人が自分の職務に責任をもって行い自立も大切である。しかしながらこの小規模校では、担当する分担も多く、思うように進まないこともあるかもしれない。そんな時は、「手伝って」と言える、困っている人がいたら、「大丈夫。一緒にやろうよ」と言える関係が大切である。報告、連絡、相談の意識を高く持ち、互いに協働しながら、切磋琢磨する教師集団でありたい。そのことが学校力を高め、子供たちの可能性を伸ばすことができるはずです。

(1) 確かな学力の育成

① 個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実

学習指導や教材の在り方等についての研修

一人一人の可能性を見出す指導(できる子はどんどん伸ばす)

② 授業規律の共通化

挨拶、返事、姿勢、目線、発表の仕方等の学習規律の共通理解・共通行動

③ 基礎基本の確実な定着

スキルアップタイムを活用し、定着を図る

ドリル学習などの繰り返し

④ 家庭学習の徹底

基礎基本の定着(漢字・計算等)繰り返し学習

学年に応じた学習時間、内容の工夫

スマホ、ゲームの約束、タブレットを活用した個の学びの充実

⑤ ICT の活用

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善

個々の学びの支援(才能を伸ばす高度な学び、特別な支援を必要とするきめ細やかな支援等に生かす)

⑥ 読書活動の充実

年間目標冊数、読み聞かせ、親子読書、定期的な読書週間

図書室の環境整備(行ってみたくなる掲示等)

(2) 豊かな心の育成

① 挨拶

いつでも、どこでも、誰とでも、自分から挨拶できる子の育成
人としての資質能力の土台をつくる。

② 心に響く道德教育の充実

授業改善、指導力向上を図る研修会(指導者の招聘、ゲストティーチャー等)

③ 学級経営の充実

学ぶ喜びのある学習集団

「認め合い、学び合い、高め合い、思い合い」があふれる学級づくり
子供同士、子供と教師の信頼関係づくり

④ 凡事徹底

当たり前がしっかりできる。重点は「挨拶」相手を見て
時を守り、場を清め、礼を正す人としての資質・能力の土台

⑤ キャリア教育・体験活動の充実

キャリアパスポートを活用し、学びから自己の将来へつなげる取組の充実
地域との体験活動や発達段階に応じた学ぶ場を意図的・計画的に実施

⑥ 思いやりの心を育む人権教育の推進

いじめ0、交流学級の推進、積極的なボランティア活動
毎月のアンケートによる個別支援

⑦ 潤いのある学習環境の創出

「環境は人をつくる」清掃活動を徹底させ、「きれいな学校を創る。」
掲示教育の充実(一人一人を認め励ます掲示 教科領域の充実を図る掲示等)

(3) 健やかな体の育成

① 進んで運動する子の育成

運動の楽しさやできた時の喜びを味わう。

生涯を通じて心身共に健康な生活を送るための資質・能力の育成
自主的に運動できる環境づくり

② 学校保健、学校給食、食育の充実

基本的な生活習慣の徹底(早寝・早起き・朝ごはん)

生活習慣の乱れは、身体だけではなく、心の乱れにも繋がる。

③ 自分の目標に向かってあきらめず挑戦できる環境づくり

運動が苦手な児童を支援する環境づくり(逆上がりやボール投げ等)

(4) 安心・安全な学校

① 不登校児童の支援の充実、いじめを許さない学級経営の充実

- ・「いじめや人のいやがることをしない、させない。許さない」人権意識の高揚
- ・子供との信頼関係づくり(アンケートを活用した面談等)

②教育相談・生徒指導と一体化

発達支援的生徒指導の充実

自己実現できる資質・能力・態度の育成

③命の大切さを学ぶ保健教育、防災教育、交通安全指導

自他の生命の尊さを学ぶ機会、自分の命は自分で守るために必要な資質・能力

自分では何ができるか、どう行動すべきかを体験的な学習

④ 施設設備の安全点検の徹底

日常、定期的な点検を行い、生活事故0。異常はすぐに報告

(5) 地域・保護者との連携

①地域の人材、資源を活用した体験活動の充実

学校運営協議会、学校応援団の効果的な活用

体験活動の充実を図り、夢を育むことができる場の設定。地域と共に子供を育てる意識

②授業参観、学校公開の内容等の工夫・改善

子供の活躍の場の参観 マンネリ化しない内容の充実

自校の課題について保護者の意識啓発を図る講演会等の開催

③ホームページによる積極的な情報発信

子供のいきいきとした教育活動の様子から信頼を得ることができる。

応援してもらうことのできる学校となる。

定期的に必要な情報等の発信

④中学校区の小中連携、小中一貫教育の推進(小小連携)

小中のスムーズな接続を意識した教育活動や生活・学習習慣

(6) 未来を切り拓く力

①グローバル化に対応する人材の育成

伝統文化の尊重、郷土を愛するとともに他国の尊重

外国語教育の充実

② 情報活用能力の育成・プログラミング教育の充実

③ 持続可能な開発のための教育(ESD)の推進

SDGs、環境教育の推進

④ ウェルビーイングの向上

自己肯定感、協働性等

学校・家庭・地域のつながりを通して教育活動の工夫

教師のウェルビーイングを高める場